



国土地理院



国土地理院は、測量と地図の作成に関することを所管する国の機関です。明治初頭から150年以上にわたって日本の国土の把握を担ってきました。世界各国も、測量庁、地理空間情報庁といった同様の機関を有しています。

つくばに本院を置いていますが、研究機関ではなく、行政機関です。測量法などを所管し、自ら緯度・経度・高さの基準や領土を明示する地図を整備し、わが国で行われる測量の精度を確保し、重複を排除するため、測量士の国家試験や公共的な測量の指導・助言、地理空間情報の活用推進等を実施しています。

「地理」という文字から文系的なイメージを持たれがちですが、人工衛星、電波望遠鏡、レーザ、航空カメラ、Web地図、AIなど、高度な科学技術を駆使する理工学的な職場です。

また、測量技術を応用することによって、活断層の位置や地形の把握、地殻変動の監視等を行い、発災時には、被害規模の迅速な把握を行う防災機関の役割も担っています。

目指すのは世界トップレベルの測量機関です。新規採用職員には、中学入学から大学卒業までの期間と同じくらい、10年ごとに育ち続けてほしいと思っています。皆さんが10年後には技術を自分のものとし、20年後には世界のトップグループに、30年後には世界のリーダーとなることをイメージしてください。

意欲のある多くの志望者をお待ちしています。

国土地理院長 大木 章一

MISSION

国土地理院のミッション



CONTENTS

- 03 国土地理院について
- 05 国土地理院のひと、しごと
05-技官 13-事務官
- 16 人材育成
- 17 キャリアパス
- 19 ワークライフバランス
- 20 国土地理院のココも知りたい、数字でみる国土地理院
- 21 そのギモン、先輩がズバリ答えます！
- 22 国土地理院の採用活動